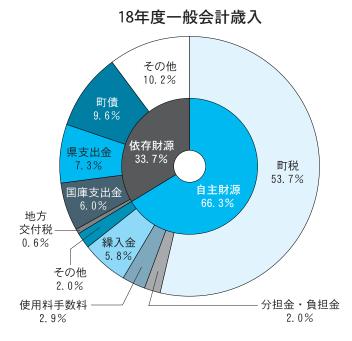


Provide a finite a fi	①町村合併の話題への耳刹	②近日なぞ見正道宮で田	③箇Eは丁才及軍営で打	③う幾管里本引りを莆。	⑦力蛍く自立した豊工商并は④の力蛍く全て施設の活性化	③也成土会・圣客つち主	0	④まらの頃、中心市街也	③身丘は首各づくしはど	②主民主本のまら・主国	シテラン・人産牧育・学	家人灯長り色次ケナ		審議に先立ち、家入町	を審議しました。	条例改正・人事案件など	算・18年度各会計予算・	開かれ、17年度各補正予	23日まで16日間の会期で	3月定例会は8日から			3		尾					国保		振興総合
除料の改定を可以 ないたのまための するためのの主とげ条例 「・助役・教育長の給 作・助役・教育長の給 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路の路線 た都市計画道路のの 古ちた物の公立施設に 大津町国民 電管に関する事項を定 が成 大津町国民 電管に関する事項を定 大津町国民 電管に関する事項を定 た。 本部のの人工 た。 本部のの人工 た。 本部のの人工 た。 本部のの人工 た。 本部の た都市計画道路の た都市計画道路のの 大津町国民 「主づき、大津町国民 「三〇一般会計蔵出 (目的別内訳) 「 本部を行い、採決 「した。 「主 「三〇一般会社 「1.09,836 1.2 (三 「二 「二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	刹	且。 目。	民上の窃動のまらづくし。	信道のしてたことの	并進のまらづくし。	N 10	で デ イ	の舌生と。	1111日1日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	学習のまらづくり。	交次育隹隹。			の方向を具体的に明らか	今後5年間のまちづくり	れましたがこの計画は、	く「基本計画」が提案さ	合計画基本構想」に基づ	今後10年間の「振興総	振興総合計画基本計画	全員賛成で可決しました。	案を本会議で質疑を行い、	基本構想」などの先決議	8議案と「振興総合計画	に17年度の補正予算など	の説明、	いて施政方針を述べた後、	長が町政全般の運営につ		「税・介護」		計画基本計
・	き国保税の引き上げ条例	されるため昨年に引き続	国保会計の赤字が予想	特別会計と条例	で進めるとしています。	全面的見直しを県と共同	のうち未着手の4路線の	また都市計画道路10路線	5万円が計上されました。	の住宅建設に2億763	上鶴地区に3階建て18戸	団地建替事業にともない	新しい事業として立石	います。	年度比で3%増となって		18年度一般会計予算額	18年度一般会計	した。	がら委員会審査を行いま	`	現地調査を1~2日間行	に新年度予算にかかわる	13日から各委員会ごと	た。	決定することになりまし	回から初めて議会で審議			保険料の改		
農林水産業費 615,535 6.9 △13.7	•	◆町長の給与を10%引下	関する条例改正	するための公立施設に	◆指定管理者制度に対応	するための条例)	(指定管理者制度に対応	◆学童保育施設条例	める条例)	運営に関する事項を定	保護協議会の組織及び		の措置に関する法律」	ける国民の保護のため		条例	緊急対処事態対策本部	国民保護対策本部及び	◆国民保護協議会条例・	その他の条例改正など	ています。	%の引き上げ提案となっ	0円から4100円に12		以上の保険料が見直しと		介護保険条例も国の法	の提案。				凹を決定
農林水産業費 615,535 6.9 △13.7	住所	生年月	氏名	〇教育到	ノ	し		議員或	議員発	しました	賛成でい	で多数	質疑、	会の委員	23 日	採決	した。	例改正な	以上、	与を					18	年度	₹ (.		立 千	·円)		
農林水産業費 615,535 6.9 △13.7			田代	安員	「公米ノ			光議 2	議	た	42 件 の	貧成が	討論を	貝長報	の本会			などが	全部	(% 引					-			6	構成		ſ	≢率 2.5
農林水産業費 615,535 6.9 △13.7	8	〕 12 年		(再任	J	Γ		停			議案	9 件	行い	皆に	「議で			~提案	で 40	下げ		総	務費	ŧ	1,	069,	28	7				∆1.4
農林水産業費 615,535 6.9 △13.7	7	7月	人	i)				出資			を可			対し	各丢			ごされ	伴の	る冬	\vdash							_				
農林水産業費 615,535 6.9 △13.7		9 日						夏法			決	王員	決	して	<i>女</i> 員			ま	条	不例					.,			_				0.0
住生 年 月 日 田 都 教 大 安 苑 本 貴 た 委 委 員 定 上 二 備 市 市 本 大 大 大 古 日 田 本 本 大 大 大 古 日 田 本 本 大 大 大 古 山 田 本 本 大 大 大 古 山 田 本 本 大 大 大 大 古 山 田 本 本 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大				\sim				1-	/TT*		土	17			<u>ئ</u>	⇒×4		31-	تلر ز	17	ļ										4	△13. 7
所 青 名 資産 子 白 山 評評 4 19意 覔 育 議 永 池 方 z z x x x x x 大 日 山 評 4 19山 評 書 査 員 是 を 智 域 し 会 と 選 男 連 た 雪 固 出 議 合 6 日 z z z z x x x x x x x x (\dot{W} 7 x z	住	生	氏	し固定				に同	価審	教	辛久	に安	菊	人事	状し、	祝明		<i>宿</i> 倫	けを	に定					1				1			
大I山評津S田価419審419審0年伸6日日0月日0月日0月日0月日10月日11日日1156日1156日11日12日1314.714.714.715.21414.715.215151617171017171919101010101110121013100.0141015101410151015101610171018101910<	肝	千月日		上資産				意し	査 委	育委	議員	水美	池広	テなビ	まし	があ	が各	埋に	求め	める								_				5. 5
419番0年伸0日0100月0月0月0月175656日	大津		山田	評価				まし	員会	員と	を選	智男	域連	C	た。	り全	議員	関す	る音	上限		教	育費	ŧ				_				△1.2
○ 10 T 頁 称 の 資 ま と 会 成 提 例 二 の 五頃頁 1,310,314 14.7 0.1 ○ 月 会 略 の 資 ま と 会 成 提 例 二 の 予備費 62,661 0.7 15.2 56 日 頁 命 評 た 永 員 可、改 政 下 合計 8,955,834 100.0 3.0	4	19 年		沓 査 季	荷	Ŕ		た。	「委員	一固定	出	議日	合議			員替	から	、 る 冬	忌見	金利	1				1			_	1			△0. 2
56日 賞	0	10 月	17	〔 員 会	利田	小 各			スのた	~ 資立	しまり	えとか	城会会詳			成で	う提安	のの	書」	19 の 1	\vdash				1,			_				15. 2
	56	17 日		委員		2			亡命	<u></u> 座 評	た。	松永	戚員			て 可	禾,	改	页	丁					8,				10			3.0

(2)



国保税の改定内訳	(単位:円)

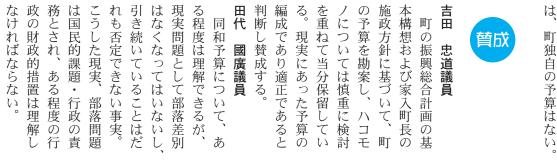
	算定基準	18年度改定	17年度	比較
医	所得割	10%	9 %	+1%
医療	均等人数割	30, 000	27,000	+3,000
分	平等世帯割	30, 000	30,000	同
介	所得割	1.5%	1 %	+0.5%
護	均等人数割	8, 000	7,000	+1,000
分	平等世帯割	6, 000	5,000	+1,000

介護分は40歳~65歳未満の方だけに課税されます。

介護保険料の改定(65歳以上の方)

	18	3年度から改定された保険料		17年度までの保険料					
段階		対象者の所得状況	保険 料率	年間保険料 単位:	年間保険料	保険 料率	段階		
第1段階	町民税	生活保護、老齢福祉年金受 給者	0.50	24, 600	21,900	0.50	第1段階		
第2段階	非課税	課税年金収入額+合計所得 額が年間80万円以下の人	0.50	24, 600	32, 850	0.75	第2段階		
第3段階	世帯	第2段階の80万円を超える 人	0.75	36, 900	32, 000	0.75	∽ ∠权陷		
第4段階	本人が	町民税非課税の人	1.00	49, 200	43, 800	1.00	第3段階		
第5段階	町民税 が課税	町民税 合計所得額が年額200万円 が課税 未満の人		61, 500	54, 750	1. 25	第4段階		
第6段階	されて いる人	合計所得額が年額200万円 以上の人	1.50	73, 800	65, 700	1.50	第5段階		

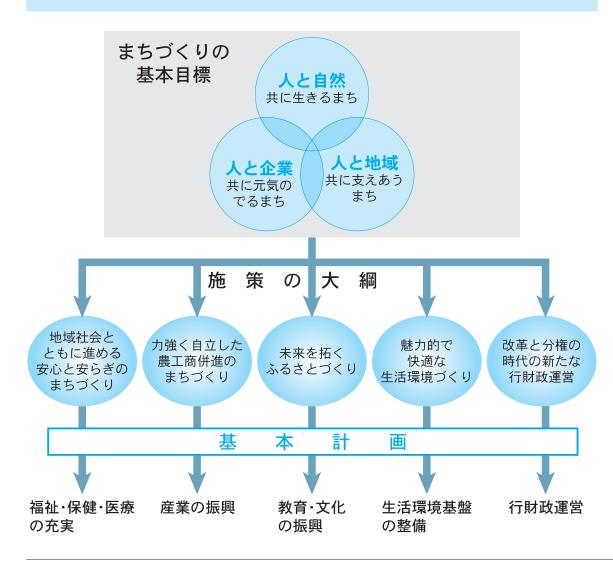
税制改正等で今までより保険料率が1段階以上、上がる人については、3年間で徐々に引き上げになります。



を合わせると59億408ます。その他の自主財源	3%の増収を見込んでい	74万円で前年度比5・	歳入では町税が48億5	います。	年度比で3%増となって	は89億5583万円。前	18年度一般会計予算額 #	18年度一般会計予算の概要	59 億円	自 主 財 源	好調		ن
る。しかし多くの自治一定の水準が求められ	ビスはどの自治体でも	体が行う住民へのサー	福祉、教育など自治	度。	方自治体に配分する制	の一部を市町村など地	普通地方交付税 国税		交付税不交付団体		団体となる見込みです	で普通地方交付税不交付	2万円となり、2年連続
の2団体だけである。	県内では火力発電所を	付されない。17年度、	治体には、交付税が交	以上の財政力がある自	財政力を判断し、基準	に基づき、各自治体の	不交付団体 国の基準	れている。	に交付税制度が設けらな財源を保障するため	不均等を是正し、必要	足りないため、財源の	(自主財源)だけでは	体は独自の地方税収

国保・介護条例の改悪	荒木 俊彦議員			と 月 一		
金は小・中学生合わせて	一方、児童の就学援助	助金が386万円。	うち部落解放同盟への補	00万円の同和対策予算。	人権対策を名目に20	が反映された予算である。
は、町独自の予算はない。	障害のある人への福祉に	よって大変な負担となる	障害者自立支援法に	らが大切か。	和予算の方が多い。どち	1460万円であり、同

^{めざすべきまちの姿} みんなでつくろう元気大津 人と自然にやさしい 心かよいあうまち



暂成	振興総合	計画基本計画	反対
点響を見会るとに、	会、調整委員会さらに審議委時間の中で執行部は起案委員会した。 今回の基本計画は限られた	にらなは議的にと計はない「の達対が画	荒木 俊彦議員 財政運営の方針で扶助費の の値上げも予想され、児童のの本来の仕事は「住民の福祉 の本来の仕事は「住民の福祉



鹤成 国民保護協議会·緊急対処事態対策本部設置条例 反对

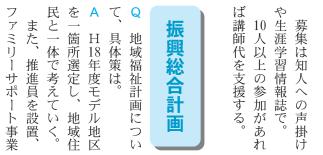
て、よいら年 責府な例。進のる事 てる向し る内動外	○避難である。 ○ 避難である。 ○ ひょうごう こうごう こうごう こうごう こうごう こうごう こうごう こうごう
------------------------------	---

首成 役	と場職員の給与に関する条例改正 反対	
か の の の の 一般 サラリーマンの 方 の と 比べて低いとは思ってい と 比べて低いとは思ってい と し、 で の の 方 の 合 、 経済情勢を考えれば妥 当と考える。	日本の公務員数は、国際 の人間ではない に 出するべき。	荒木 俊彦議員

質成 国民	健康保険税条例改正・	・介護保険条例改正(反対
は致し方ない。 作会計を円滑に運営してい 保会計を円滑に運営してい 得ない。介護保険財政も同 ではあるが、国 ではあるが、国	数い15崩国代 い ⁶ 約 し、 助 し、 財 國 一 市 保 5 0 、 市 日 保 一 い ⁶ 約 2 方 で し、 財 国 代 一 し、 約 2 方 の し、 方 の し、 方 の の 、 約 2 方 の の 、 の の の 、 の の の の の の の の の の の の	内、税額は40万円を超 の人たちへの値上 の人たちへの値上 で しの人たちへの値上 で の人たちへの値上 で の人たちへの値上 で の人たちへの値上 で の人 たちへの値上 の人 たちへの値上 の人 にの人 にの人 にの人 にの人 にの人 にの人 にの人 にの人 にの人	帯では約5万円の増税 家族で所得260万円 保税 今回の値上げで

お	l	Α	は。	Q	員 推	元	Α	か	と	Q	
つ	ì		0		推	区長		0	推薦はどう		_
か	今	ふ		ふ	薦	長	再		薦	民	般
\mathcal{O}	回	るさと		るさと融資貸付	薦会で推	2	任		は	民生委員	川又
郷	は	さ		さ	で	相	は		Ë	委	会
に貸	町	2		Ł	推	談	75 歳		Ž	員	会計予算
貸	が	財		融	薦	Ų	嬴		なっ	\mathcal{O}	및
付	借入	団 が		資	して		未		2	年	・ ア
	Ý	が		貨	7	民	満		T	齢	笛
返還	Ļ	決			1)	生			67	制	71
還	お	定		金	る	委	地		る	限	

	Α	囚	Q	刀	は							金
5 別		容		\mathcal{O}	コ	津		の		金	利	と
	公	E	公	奆	Ξ	東	大	学			子	L
	民	蒕	民	成	ユ	万	洼	校	究	笡	は	
	館	重	館	T	-	は	重	T	指	X	町	Ĥ
	立	不古	М	あ	<u> 万</u>	管	小	~	瓷	î	が	$\overline{22}$
	上	力注	百		í	开粉	Ŀ	勬	龙斌	7	古	年
			日子	3	3	<u></u> 女义、	こ輩		田田		× t/	十次
		19	土		~	<i>⇒#</i> :	受				14	泛
	誧		誧		Э	謢	Л	11	金			納
・画	座		座		ン]][小	何	は	0		入
	F		D		能	1	0	か	ビ		交	Ó
	は別に、自主的に企画し	別に、自主的に企画公民館主催の講座	別に、自主的に企画公民館主催の講座	いた。 「 に、 自主的に 企画 一 、 自主的に 企画 二 二 二 二 二 二 二 二 に 企 画 二 二 二 に に 企 画 二 い に 企 画 二 い に 企 画 二 い に 企 画 二 い に 企 画 二 い に 企 画 二 い 二 に の 講 座	別に、自主的に企画 公民館主催の講座 の育成である。	コミュニケーションコミュニケーション	二、自主的に企画 公民館主催の 書本に、 の育成である。 公民館主催の 書本に である。 二、 に、 自主的に 企画 三、 に、 の 育成である。	二、注意、	一、 、 自主的に た に 、 自主的に 企 画 整 二 、 や と 護 二 、 や し 、 割 主 能 の 自 主 部 に 、 割 主 能 の 自 主 部 に 、 教 科 は 何 の の 育 成 で あ る 。 。 、 割 二 、 ケ ー シ ョ ン ョ ン ョ ン ョ ン 。 、 割 二 、 ケ ー シ ョ ン ョ ン 。 、 割 二 、 ケ ー シ ョ ン 。 、 割 二 、 ケ ー シ ョ ン ョ ン 。 、 、 割 二 、 ケ ー シ ョ ン ョ ン 。 、 割 二 、 、 、 、 割 、 、 割 、 、 割 、 、 割 二 、 ケ ー シ ョ ン ョ シ ョ ン ョ シ ョ ン ョ シ ョ ン ョ 、 、 割 二 、 ち い と 調 三 に あ る 。 、 、 、 割 、 、 割 、 、 、 割 、 、 、 、 割 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	の学校で、教科は何の学校で、教科は何の学校で、教科は何の学校で、教科は何の学校で、教科は何の音点にある。	金に算入している。	金に算入している。 和子は町が支払い、 金に算入している。 の育成である。 の育成である。 の育成である。 の育成である。 の育成である。 が支払い、 第二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十





牛

大津小学校授業風景(1年生)

Q

町民を主体とした

きるよう検討したい。

▲ 今後資源化等の推進

討する。

等について協議を始める。直し、大会の目的・方法

次回大会に向け十分検

半端と思われるが。

Α

実行委員会組織の見



大津中学校プール現地視察

画を策定した。

調査を行	始まる。利用者のニーズ	スが一元化された制度が	より、障害ごとのサービ	A 障害者自立支援法に	は何か。	委員会条例の制定の意義	Q 障害福祉計画等策定	計上している。	員の賃金を基礎とし予算	A 保育所の産休代替職	酬は。	Q 学童保育指導員の報	る条例〉	にえ	〈旨定管里者の旨	条例の制定	
------	-------------	-------------	-------------	-------------	------	-------------	-------------	---------	-------------	-------------	-----	----------------	------	----	----------	-------	--

貯金」としてみんなの為

化で生じた財源を「ごみ

に活用できないか。

り組みで、減量化や資源

との連携も必要。

全員 費成で 採択 全員 費成で 採択 第願 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第		 	Q 文化財学習センター たい。
---	--	--------------	--------------------

(6)



利用状況はどうか	を参考にして決定し	年開園時、他町村の	料は平	は決めることはでき	が利用	から	金を決めるのか。現在の	が利	筡	〈大津町市民リー	条例の制定
か。	した。	の 料	平 成	きな	用料		在 の	用料	例	フ	

と番は時埋取料 用 定るにを園 る 妥園ナ とな 現 い 過 質 用 し 8 に 査 入 取 者 り 公 料 仕 に の つ 募 条 。託 を ル 一 い 在 る 一 は し 37 に な 委 札 る に 、園 の 様 基 か い 集 例 に 一 と 緒 か よ 。回 ど て 、 対 る 員 か 。よ 利 施 違 書 づ 。て す \checkmark し 括 加 に 。 り 程 の い 障 し	▲ 公募して、審査	定管理者は入	業務となった時取		使用料は有料公		使用料と利用料	も作成する。	委託料の算定に	もあるの	つ	Q 指定管理者を募集	年町立公園条	たいと考えている。	者委託	民農園を	A 交流ターミナル-	どう			負担が現在	度現地へ行っている。		程度か。		る。	「全区画利用し	37	▲ 高齢者区匪8に
--	-----------	--------	----------	--	---------	--	---------	--------	---------	------	---	------------	--------	-----------	-----	------	------------	----	--	--	-------	------------	--	------	--	----	---------	----	-----------



現地調査中の委員

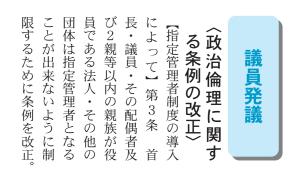
竜門ダムの水利用はどういて、大津北部地区でのした農畜産物の生産につ	振興総合計画	ている。 ている。 ている。 ている。 ている。 で、休館日を認めるの	A set of the set of the set
はどでの 置して 道	曲	を とうり (仏物) よう こう こう こう こう ひん しゅう ひん しゅう ひんしゅう しゅう ひんしゅう ひんしゅう ひんしゅう ひんしゅう ひんしゅう しゅう しゅう ひんしゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう しゅう	

	一般会計予算
3°	
物撤去後の空地草刈であ	
A 室住宅の法面及び建	の場として整備していく。
どこか。	能を維持し、住民の交流
住宅内空地管理委託とは	A 都市公園としての機
Q 都市計画関連、町営	はどうなっているか。
いての要望が多かった。	公園及び周辺の整備計画
らの意見で道路整備につ	Q 都市計画関連、運動
するにあたり、各地域か	きる。
A 振興総合計画を策定	00トン上乗せで対応で
由は何か。	A 3000トンに10
の予算が増額になった理	れるのか。
Q 建設関連、道路工事	団地はこれでまかないき
のである。	トン増えるが、中核工業
公平になるように行うも	00トンで今後1000
津町に企業進出の場合、	Q 工業用水道は、30
ない地域があるので、大	えるように検討する。
合、税の免除がある地域	上井手の水車を表から見
法があり、企業進出の場	のイメージは必要である。
A 農村工業等導入促進	性は必要であり、宿場町
か。	A 大きなテーマで一体
良いのか。有効性はある	ジがない。
であっても減免を行って	石橋、道路などのイメー
て税の公平性から、企業	宿場町として、上井手、
等振興奨励補助金につい	大津駅の整備について、
Q 商工観光関連、工場	Q 商工観光関連、JR
同程度率である。	ながら検討していく。
いる。県、郡内でもほぼ	ない。関係機関と協議し
 A 本年度4%となって 	ないため、利用されてい
ついて、減反率は何%か	あまり水を必要としてい
構造改革対策推進委託に	A 元来甘藷や牧草など
Q 農政関連、水田農業	か。

の契約はどのようにして の契約はどのようにして の契約はどのようにして	A 罰則はないが違法状態となる。	 (本) ((+) (+) (+)<th>A なくなる。</th><th>。は入考時</th><th>A 前日の午後 Q 乗合タクシーの予約 ていない。</th><th>Q 駅の移動もあるのか。</th>	A なくなる。	。は入考時	A 前日の午後 Q 乗合タクシーの予約 ていない。	Q 駅の移動もあるのか。
 A 国の制度がないので る。 る。 	A 課長級的な職務内容 な職種か。	片 때 🍈	▲ 選定に当たっては関 家の書類審査などで対応 する。	 人で足りるのか。 Q 外部の選定委員は二 定) 定) 定) 	ビスの提供がある場合今 ク 金額的な制限はない Q 金額的な制限はないが	A リース方式により単行っているのか。
 A 消防団と協議し調査 A 年間480名で一日 よる利用者数は。 に約10名である。 	Q 防火水槽の未設置状式典を参考に考えている。	 A 18年度は中部地区を A 合併50周年の記念事 業の内容は考えているか。 	Q 防災訓練は考えてい るのか。	要縮た 想え	Q 保険税の納期を増す 入まれていく見込み。 が全体としては何%の引	な
 Q 普通交付税は不交付 A 本来であれば交付税 いるのか。 として交付されるのになぜ臨 	いる。				6	 ▲ 心臓に電気を流す機 内容は。 Q 自動体外除細動器の



審査中の総務常任委員会



入される。

額を基準財政需要額に算後年度に元利償還金相当あるが国の財源不足から



ミニ特区で整備された白川河川敷(下町区)

(8)

検言	すし	,て]	取り	リ組	みる	ます	-	つきま	大津	家入町	③ 駅	② 駅	① 新	町を築	大津駅	は J R	示して	大津
南北の商店街の	の問題、そして	の問題、駐車場	問題とか、踏切	る。駅前広場の	ことは確かであ	おかけしている	んに大変迷惑を	しては町民の皆さ	駅及びその周辺に	Ę	③駅前楽善線の建設につ	周辺再開発について	しい駅舎の建設につ	いていく上で重要な!	は町の顔であるとと	肥後大津駅を中心と	きた。宿場町として	町は、交通の要衝と
きたい。また、駅の若干	して19年度から進めてい	発等における補助事業と	あるいは中心商店街の開	づくりの特別交付事業、	たいと思っている。まち	相談しながら進めていき	して地域の皆さんにもご	が、今後十分調査、検討	Rとのお金の問題もある	上駅につきましては、J	いて再び問う		いて	拠点施設である。	ともに、更なる元気ある大津	して、大きく発展してきた。	して栄えてきた大津町も、近年	して、歴史に永くその名を



月尾純一朗 議員



大津駅

いる。 ら大津町中心街への幹線 駅を中心にした町の開発 県の計画が出た段階で相 道路として必要な道路で の問題、 ども達の通学等の防犯上 線の問題については、子 めていきたい。 に十分ご相談しながら進 についても住民の皆さん 談をしていきたい。 大津 とれれば一番いいと思い 行場へというような形が にいろんな議論がされて 大津町から是非飛 あるいは北部か 駅前楽善

調査・

る。ご指摘の橋 ろんな問題があ 連携の問題等い

空港へのアクセスを中心

る。

の移転等も検討課題であ 周辺開発については

あり、 思っている。 ら取り組んでいきたいと たい。 ンのときに掲げている。 補助事業の中で19年度か にまちづくりを考えて、 もに住民の皆さんと一緒 皆さんに相談をしていき 路線決定を急ぎ、 駅周辺の開発とと 都市マスタープラ 地域の

> どうなる? 合 併

J R の 再肥

は 開発につい 記後大津駅 日

いて再び問いいののので

1地域

問う

いか。 次々と合併した。一方、単独の道を選んだ大津町は、 を待つのではなく、町の考えを示していくべきではな いられている。道路整備事業や下水道整備事業等早急 普通交付税も不交付となり、 な社会資本の整備も課題の 平成の大合併は県内でも大きく進み近隣の町村も 一つである。県の合併構想 大変厳しい経済状況を強

しっかり	改革を済	興総合計	来の合併	んじゃな	ん菊陽の	町民の皆	いという	の結果菊陽	あるいは	平成16年	いう方向	津町だけ	生して郡	る。 2 月	今休止の	" 弹			腰のりに	
した将来性のあ	通じて、足腰の	画ある	については、振	いかと	方に向いている	皆さんの心はたぶ	考えが大変多い。	町と合併し	住民ア	5月の住民	である	が単独でいく	内では菊陽と大	には合志市が	状	なって大津町は	12.1	いては、四町合	合併問題につ	家入町長

ながら、 陽にない町をつくりあげ 域の皆さんの動きが必要 はならない。そして、地 併のためにはそういう強 思っている。菊陽との合 る れば、そのような方向で いうものを主体にした菊 ものがある。まずは足腰 いは道路整備もしながら、 地域の発展のため、 ではないかと思っている。 くのが大事ではないかと きる体制を作り上げてい お願いしたいと思ってい の強い大津町、 大津町だけでは、 いろんな宝を掘り起こす。 い町になっていかなくて 相手方と対等に協議がで 菊陽と合併でき 環境そう 厳しい ある

と、おうないので、「「「「「」」」」」で、「「」」」」で、「」」」」で、「」」」」で、「」」」」で、「」」」で、「」」」で、「」、「」、「」で、「」」で、「」、「」、「」、「」、「」、、「」、		
今年りたい 今年の すくり たい。勉強をしながら、住民の了解を得なく で、住民の了解を得なく で、住民の了解を得なく の約束事であるの たいいものができな た成したいと 18年 たいと の約束事であるの たい。 8月 たい たい たい たい たい たい たい たい たい たい たい たい たい	現在のところ未定であ	るか。 や、 や、 や、 や、 や、 か。 ・ 小 は に の 葉 感 を 得 る 穷 か の 住 眠の 響 解 と 素 の の 住 眠の 響 解 と 素 の の 住 氏の の 繋 が の の 住 氏の の 繋 が の の 住 氏 の 雪 が の の 住 氏 の の た だ 大 一 ル は ど う な っ て い た だ 大 一 か の 住 氏 の む に つ い て い た だ 大 一 い た だ 一 た が た 一 た 一 た の た に つ い て の た だ た だ 一 の い た だ た だ た が た だ た が た た だ た が た が た が た だ た が た が た が た だ た が た た だ た が た が た か た た た た た た た た た た た た た
小学校教育の現状にお する。そして、今大事な	小学校教育につい	ドキュメント: 市民がつくった。 きちの憲法。 ・大和市自治本集団・
コミュニケーション 能力を養う こえこ手能に分ケとこ とるとの力うのし、と	について	日本1125-75 大和市1治本本条例をつくる会 あお丁回書館 3710720571

他市町の自治基本条例

学習するためのヒントになるのではないか。また、教 Ę している言葉である。子ども達を学習するときは学習 育の原点であり、特に小学校教育の基本を端的に表現 できる時間は20分ぐらいだと言われている。 とができるように導く必要がある。人間が物事に集中 できる。この装置を各学校に配備すべきである。 育技法として、パワーポイントの活用に大きな期待が よく学び、よく遊べという言葉がある。これが、 遊ぶときは遊ぶことに熱中させる。集中させるこ 効率よく 教

(10)

יאר	フーポ 非常に			よ	学習	宮﨑教育長
鍛えることも大	反す訓練という、回も何回もくり	リルと言った何	必要である。ド	をつけた教育が	学習の中ではメリハリ	教育長
思っている。	こ非常こ大刃である」あり、これから先の教育	は、視覚に訴え、動きも	である。パワーポイント	きる力を育むことも大切	自ら学び、自ら考え、牛	切である。もう一つは、



ことは、

話すこ

と、コミュニ

分の思いを相手 ケーション、自

にうまく伝える

ことである。 える力をつける ことを正しく捉 手の言っている 能力、また、相

大津南小学校

して進めていく	とれ通学もスム. 域の見直しを検] の見直しを検] の場合しを検]	家入町長でれ通学もスム・つか町長での見直しを検	この地域については道での地域については道で、、町長での地域についたるのか。又桜はいつになるのか。又桜はいつになるのか。又桜で、い町長での地域の見直しを検討した方で、
町・鶴口)が期待している交通量の咸少の要因となて進めていく考えはあるのか。地域住民(上大津・オースラッ(『シューシンク ユヨニニング	れ通学もスムーズこなるのではないか。の見直しを検討した方が、児童・生徒のバランスもいつになるのか。又桜山交差点が開通すれば通学区桜山交差点と大津バイパス間の工事の進行及び完成日、 キー、デザイア・ワック ひょうしゅう	家入町長 ある。県の事業の推進にはいつになるのか。又桜山交差点が開通すれば通学区はいつになるのか。又桜山交差点が開通すれば通学区はいつになるのか。又桜山交差点が開通すれば通学区ではないか。	いては道 町も協力して一日も早くろうては道 町も協力して一日も早くろうになるのではないか。 ある。県の事業の推進にあるのではないか。

行き届いているので工場 路や下水道関連の整備が 企業誘致を率先して 業誘致をやって る。今後十分企 誘致に適してい いきたい。県道 矢護川大津線と バイパス間の工

> 開通をめざしたい 宮﨑 教育長

思っている。大津町全体 民感情の理解も大切だと て行きたい。 委員会の中で十分審議し の 通学区域見直しも検討 子どもたちの思いや住



事については平

成19年度完成目

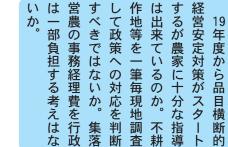
年は延びそうで の状況で3~4 標であったが県

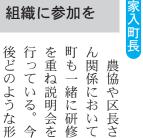


則明 議員 新開



現在の美咲野交差点





で地域で取り組

討して行く。

会の中で十分検

今

作地等については農業委 いのでお願いしたい。 員関係の方が地域に詳し むか大きな課題だ。 不耕 確



整備された農地

また個人で学童保育を 障害児の受け入れ状況は 援として学童保育が大切 な対応が出来ているのか な役割となるが町は十分 (一対一) 行うシステム 仕事と子育ての両立支

る。 後6時まで実施されてい 日曜日は午前8時から午 子育て支援策 園等で行われて る。 も町でやってい いる。個人的 男女共同参画社 がって来ており 保育の課題が上 ついては若草学 (一対一) な形 障害者関連に 今後は夜間

家入町長 保育園や幼稚園、

れており、夏休み、土・ 校それぞれの地域で行わ

小学

ないか。 も今後考えられるのでは

学童保育 につい τ

る。 るといろんな経費が絡ん 策を今後検討する。 の様子を見ながら支援政 やっても経費は必要であ で来る。 かに集落営農組織が出来 事務経理費は国、 侑アグリ大津が 県



つくしんぼクラブ学童保育

(11)

域から身近な道路の要望	込んだつもりだ。	中に盛 大	城社会とら	一福祉・	る安心と思	基.Z	間の実施計画を 計 計 計	実 基本計画と3年 画 画	改 疱 想を基礎とした							家入町長が強い。地域福祉にも活		に達成できると解釈してよいのか。	10本の柱からなる今回の施政方針は、すべて本年度中	独自の政策を町民と約束することではないかと考える。	とは、単年度予算主義に基づいて、本年度達成できる	10年間の長期的な振興総合計画とは違い、施政方針			18年度施政方針について			永E	- Carlos - C	和	彦福	議員	m
	たい。	^{第4章 難} 第5章 & 調査	力的で快速		くり 文化の振動 度づくり 定基盤の者 たな行動系	2個	業」の補		くり交付	「まちづ		有し、教育行政を展開す	るが、どんな教育理念を	であったことは知ってい	新教育長が、小学校長		について	孝言王の遺信) 実			ソフトの維持管理や修理、	コンの普及に伴いハード、	行政組織において、パソ	感じることは、あらゆる	ある。ここ数年の予算で	公益性は高いのか疑問で	代にあったものなのか、	今回の機構改革は、時		について	〕革	Ē
	ないと思う。	責任を示さなければなら	識労働者として自律性と	民に提示するといった知	立て自らの行動計画を町	可能なのか。自ら計画を	るか。それはいつまでに	いかなる成果を期待でき	て、何に重点を置くのか。	教育行政の取り組みとし	円)を得るからである。	額な報酬(月額58万3千	を持つことによって、高	ならない。教育長は知識	誰よりも詳しくなければ	とする分野については、	教育長は、自らが専門	いない。	るのか、全く聞かされて			の問題など大変な時代で	確かにセキュリティー	家入町長		すべきではないか。	る、戦略的な組織を構築	代に、すばやく対応でき	術者を採用し、変化の時	エンジニアなどの専門技	ている。SE、システム	関連の予算が目立ってき	新設プログラムなどIT
は一確かな学	、れ、た	カ 向 計画」が発表さ	基上 ための重点行動	礎を年「教育改革の	学 重 申が出され、今	の点教育審議会の答	充まり、昨年、中央	にた わろうとしてお	て しい時代へと変	る今、教育は新	宮﨑教育長	と確信している。	分力を入れていただける	と思う。学力向上にも十	ながら、解決してくれる	など過去の経験を生かし	問題、全町内の校区問題	宮崎氏は、大津北小の	家入町長			アが税業務関係の入れ替	28名のシステムエンジニ	50業務の中で、	職 入れ替えには、	夏電 総合システムの	研自 昨年、電算の	修治 今村総務課長	で作をる。	カ進 力向上、努力す	をめ 職員の研修で能	げ 保守はもちろん、	ある。システム
	と捉え、力を入れたい。	えし	取り組みをしてもらうの	のために、家庭でどんな	る構えが大切であり、そ	つけるためには、勉強す	考えている。基礎学力を	実、学力向上を最重点に	その上で基礎学力の充	を上げていると思う。	取り組みなどで大変成果	日の実施、研究指定校の	駆けて2学期制、教育の	現在、他の市町村に先	政も考えていきたい。	視野に入れ、町の教育行	り、こうした国の動向も	向上」など6項目からな	力の向上」「教師の資質				システムとなっている。	しっかりとした電算管理	て庁内で確認を行い、	換ソフト)問題等につい	ウィニー(ファイル交	推進は欠かせない。	点で、当然電子自治体の	戦略的な組織づくりの	り早くなった。	袹	えを行った。その結果、

(12)

(13)

一気の里等の入

をするべきでは



に

福祉課

想定

今準備

方向である。	出せないという	金	5	()	()	いる利益の中か	5	X	í£.		家入町長	
--------	---------	---	---	----	----	---------	---	---	-----	--	------	--

を研究され	ン講座、				忍定	農	家1	50华	‡			中核農	家入町
され、農業の企業	あるいは先進地	法人化やパソコ	志会を組織され	町認定農業者同	世帯ある。大津	認定農家150	には担い手農家、	であり、大津町	くの収入の農家	1000万円近	体800万から	核農家というのは大	Ę
協力を願っていきたい。	ら集団営農の確立推進に	た取り組みを支援しなが	意形成とその実現に向け	りながら、各集落への合	Aの関係機関と連絡をと	方々であるので、県やJ	役割を担っていただける	経営安定対策の中心的な	今後の農政の品目横断的	いかなくてはならない。	い手農家の育成に努めて	行政も農協とともに、担	化に取り組まれている。

町民対話室 の利用状況につい τ

(ì を伺い、 即決されるなど、喜びが聞かれる。そこで対話室の月 別対話件数、 に要望や苦情、 町民が気楽に行け、 町政にどう反映されているのか所見を伺いた 内容等について、 照会等に分けた件数など対話活動状況 親切に対応してくれる、 また、その内容のなか 要望も

ホー	ムペー	シで	でも公	開し	、て	(12	\$
04件、相談件44件、要望が1	件、政策提言が の日の開催が34	は、町民	3年間の主な内対話室における	経過しているが、	に新設し3年が	平成15年4月	家入町長
ている。	今後のまちづくりなどに	で幅広い年齢層の皆	はじめ、中学生から老人日は、町内の各種団体を	なっている。町民対話の	関係で3万2420件と	が46件と、総合窓口案内	数が659件、あと苦情

5

れる。どのような基本的考えで臨まれるかお伺いした

政が一体となって問題点を提示してアドバイスしなが ら、やる気を起こす運動を展開することが肝要と思わ

ように解決するか、地域で話し合い各団体、組織、 をいかに高揚させるかが緊急課題である。課題をどの 者にやる気を起こさせることが必要。農家の農業意欲

行

パッチノ目

本町の農業振興は、

まず何よりも担い手の中堅農業

中堅農家の支援強化



大津特産 カライモの収穫



町民対話室 (現在は地域づくり推進室)

事前予防の取り組み 行政

安全安心の地域づくりについ

て

(ì 内部でも教育、福祉、保健、 に期待される役割が大きいものがある。所信を伺いた づくりに横断的な連携と協働が不可欠である。 自治体 しかないと思われるが住民との連携はもとより、 安全安心を確立していくには、 都市計画、 環境は、 まち

	麦	基本	条	列に	. 基	づい	て	行	5		
や町内事業者の	て、町民の皆様	政をはじめとし	を明確にし、行	対する取り組み	としての防犯に	基本として、町	活安全条例」を	した「大津町生	昨年条例制定	家入町長	
3°	に努めているところであ	の方々への防犯意識啓発	る、基本的な町内すべて	まちづくりを行おうとす	いただき、安心・安全な	て町の防犯体制を考えて	置し、町民の皆様に対し	活・安全推進委員会を設	とともに、大津町の生	皆様の責務などを設ける	



どうする7億7000万円

した。 した。	(2) 周囲の土地の時価かけさか。それとも当悪いのか。それとも当
0)	売却計画を問う。
が悪化した。しかし工業その後安藤電気は業績	売却計画を問う。
団地の半分を9億520	家入町長
0万で買い取った。半分	⑴ 県の話を聞いて町
の土地は売れ残ってし	自で安藤電気自体の
まった。	握がよくできてなか
借金に対する金利負担	たのかなと思う。当
から逃れるため町は財政	の方を責めるわけで
調整基金(町の貯金)を	ないが、企業誘致と
7億7000万円取り崩	う言葉に飛びついて
して取りあえず借金を返	を信用しながら当時
済した。	執行部はやっていた
町の貯金7億7000	じゃないかと思う。
万円が土地に置き換わっ	ういう状況になったこ
ている状態である。	とについて町民の皆さ
(1) 売れ残ったのはキャ	んに深くお詫びしなが
	いていけまたのの

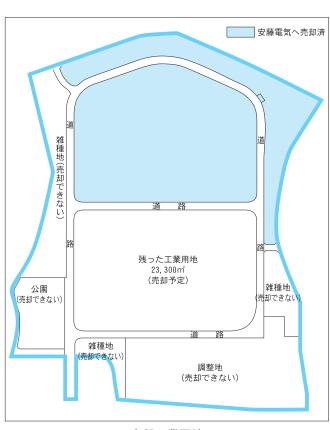


ンセルした安藤電気が

ら次の対策をやってい

典光 議員 坂本

くのが今与えられ	の責務じゃな	う。	(2)	呼	О	水	も し 下	あ			なる。	る	とし	を秀致ノこ	至した	から話
いられた	ないかと思		I C 産業を	びたいがそ	ためには、	の問題や地	水の問題が	る。そのた	めには多大な	投資が必要に	る。さらな	る投資を必要	しない企業	い。現在2、	が来ている。	の益城の方に20 h近
くの工業団地ができつ	つあるので早めに企業	誘致したい。	坪単価いくらで売れ	ば採算がとれるかとい	うと、造成金額を造成	面積で割ると坪6万円	になる。ただ調整池と	か公園とかを企業に売	るわけにもいかないた	め、売れるのは工業用	地の2万3300㎡で	ある。これを坪6万円	で売却したとしても2	億5000万円くらい	の損失が出る。	
都市計画道路	下言[]]]]	Ē		このたび作られた大津	町振興総合計画には都市	計画道路として駅前楽善	線が計画されている。	その完成には30億円を	要するとのことだが、	(1) 財政的見通しはある	のか	(2) 立ち退きは何件予想	されるか	(3) 計画して完成まで何	年かかるか	
(駅前楽善線)	「駄育	問う		È	付会	交	くり	づく	ミち	큥	いう補	てやっていきたい	(2) 従	60戸近く	必要で	ない所をうまく計
	×٤										44		来			



南部工業団地

練ってみたい。

にこはとう応っ	(3) 事りいち年 考でれ 業交る。や以5 え済は	ばい要戸従やう	まちづくり交付金
もう一年計画 補助事業に乗 いる。その場	よっ 行金」という補助 では完成しなく ただ「まちづく ただ「まちづく れしないと考えて 10 をだいしなく 10 を ただり を しない の 移転	F でかいで、 「 を うまく 計画 ま を うまく 計画 ま を うまく 計画 ま を うまく 計画 ま を うまく 計画 ま を うまく 引 の 路線である た が 、 家 屋 移 転 る る た が 、 、 ま を うまく うま く の 家 屋 移 転 る る に う た の れ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	 (1) (1) 今は (1) 今は (1) (1)

において見直されている。小中学校の学童教育として 観光事業の目玉に活用できないか。 林間体験学習を取り入れたらどうか。 森林は多岐にわたる公益的機能を持っており、 大津町は雄大なる町有林が約500ヘクター また、大津町の 環境面 -ルある。

町有林事業について

心のやすらぎを求める体験学習

67	り	る	P	お	環	P	で	で	E	に	羽	た		
0	入	体	す	り	境	町	は	あ	で	す	は	教	森	百
	れ	験	ら	`	に	民	`	る	で 非	る	`	育	林	宮﨑教育長
	T	学	ぎ	是	恵	の	森	0	常	と	心	`	を	致
	じょ		を	非	ま	森	林	大	に	クノ	を	体		뒅
	き								大			験	か	IX
	た	取	め	の	T	ど	袁	町	切	Z	か	学	L	

環境の森へ植樹

う。	生きて、	ば、観	が 出	られ	来て植	方々	新漁協、	げ、	の森構	境の森、	裏、	ルフ場	大津	家入町長
		光	来	る	樹	が	•	熊	想	•	俵	跡	町	
	る	と	上	0	を	や	谷	本	を	広	Ш	地		I
	と		が	町		つ	企	市	作	葉	に	`	は	
	思	T	れ	有	T	T	業	沖	り	樹	環	瀬	Ĭ	

家入町長

地 震災害危機管理につい τ

安永美智男 議員

か。 危機管理意識が薄い今後どのような対策を考えている 地震はいつ起きるかわからない。 災害危機管理対策



ミニ特区事業での防災訓練

		総合	合防 実が	災害	訓練	東を			業関連	施して	
ている。	災訓練を実施し	年度から総合防	町としては、16	ところもある。	立ち上げている	自主防災組織を	マップの作成、	における防災	においても各地域	いる。ミニ特区事	

中で危険箇所の見直しを

域防災計画を作り、

その 地

大津町においては、

やりながら防災会議を開

知識の普及及び防災訓練 計画を立て、また、

自主防災組織の整備を実

策、 で、

給水確保等について

防災

いている。

防災計画の中

災害の予防、

応急対

ミニ特区事業につい て

?少ない。	X	うどうか。	っるために、	Ξ
な	区長会例会に出席して、	う	<i>t</i> -	ミニ特区事業は最終年度を迎えた。
i.	슱	か	8	特
• •	厕	•••	Ĩ	X
協	슺			重
л	た		中	業
が	ін.		蕳	it
少	庿		成	最
な	Ü		果	終
Š.	T		報	年
Ť			告	度
変	あ		즢	を
で	る		を	迎
あ	\mathbf{X}		文	え
る	長		化	た
_	か		ホ	
と	5			実
聞	_		ル	の
5	住		で	あ
た	民		開	る
協力が少なく大変である」と聞いた。ミニ	ある区長から「住民の賛同		中間成果報告会を文化ホールで開催した	実のある事業に
Ξ	賛		し	業
_	同		た	に

らす

特区事業は、

町の活性化日本一を目指すためには、

町

が

民の協力なくしてはつくれない

うということで	で実行していこ	決めたことは皆	とつになって、	域の人の心がひ	でつくろう、地	は、地域は地域	ミニ特区事業	家入町長
討する。	うのでこれについても検	的にやってはまずいと思	検討していく。予算消化	行していくか、今後十分	まとめていくか、どう実	題であるが、それをどう	うことは大変であり、問	ある。 組織を動かすとい

十分検討する



高尾野森林公園でのミニ特区事業

れ お う い い い い い い い い い い い い い い い い い い
の所
見を
問う

++

①教育長としての目標と意気込みについてと子ども達 の現状に対する認識。

いるが大津町ではいかがか。 格差社会が学校現場で影響を与えているといわれて

時間がないといわれているが打開策は。 コンに向き合う時間が長く、子ども達個々と向き合う 学校教育の現状についての認識は、先生方は、 パソ

と最低でした。今年は子ども達が学校で使える消耗品 ②教育予算は昨年3月に調査した中では他町と比べる 500円の差があり5・7%は88円である。子ども達 への予算は十分と思うか。 費が5・7%アップしたとのこと。1人当り最高で1

間体を①宮

11		[1] [の]		P	間性豊	体のバ	を基盤に据え、	① 第 1	宮﨑教育長	
	学前の教育です。	充実、第3に就	2に家庭教育の	成を目指す。第	間性豊かな児童生徒の育	体のバランスの取れた人	に据え、知・徳・	第1に人権尊重の精神	教育長	
く 二目 うど むし 〇 一 ニ	は日本だけ、ファッショ	夢・希望に関心が低いの	国・米国の4ヶ国)で	る調査(日本・韓国・中	現代の高校生像をさぐ	れたい。	確立させることに力を入	あり、基本的生活習慣を	生き方の大事な出発点で	



鈴木ムツヨ 議員

上での答申と受

止めている。

いけないと考える。 ファッションに心が動い 小中学生もゲームや だけという結果がある。 ているようで、これでは

> のだと考える。学校運営 ②本年度予算は妥当なも 適時確保していきたい。 に必要な予算については

大津北小学校建設について

が日17年10月17日付である。今年1月25日熊日紙上に 母親の意見は反映されたか。 問に思われるが。また委員会での女性の割合はどうか 小PTAより大津北小学校校舎建設に関する申し入れ 説明で6年以内には新築するとの約束がある。大津北 在の校舎を利用するとの答申をまとめた」とある。 美咲野内の小学校予定地も含めたところで選定。 TAの意向を考えると建設中止は最善の方法なのか疑 大津北小の新築校舎建設を当分見送り、当分の間は現 「町立小中学校通学区域及び教育施設検討委員会は、 H15年4月に3校を統合。新校舎は6年後を目処に 住民 Р

呂崎 教育長

女性管理職の登用は

は3人です。 の答申ですから尊重した としては話し合いは行わ 答申を尊重 慎重な審議を経た上で 委員は41人で内女性 は検討委員会の れていない。 方に反映された P T A の 決 定 母親の意見

人間としての

ンに関心が高いのも日本 は日本だけ、ファッショ

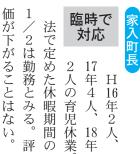
6)



大津北小学校

職員の育児休業の支援体制 は

率と支援対策は。 10%である。 大綱で、 ち出している。町の取得 企業は手厚い支援策を打 1%にも満たない。 率目標は女性80%、 日16年少子化社会対策 育児休業の取得 現実は男性 大手 男性



支援体制は充分。

育児休業中の お父さん

は 十 分 性		Ę	見在	は	5 %	6		家入町
分あると思う。	るので近い将来	いっぱいおられ	優秀な人が	ているところ。	の力をお願いし	性の登用は女性	各委員への女	長

が、学校は家庭と比べてておりましたが、確かにでおりましたが、確かになものかという気はするなものにいかが	飛びやドッジボールを素の芝生で冬になると児童私も在校中、学校の中庭	環力づくり 環力づようなことは大 で大切なことだ で足いう	宮﨑教育長	が集中しているので体力づくりにはすばらしく良い	いかと思う。素足で遊ぶといげ回り、たくましい体・心づ	半分くらい芝を植えて素足で走り回り全身を使って転運動場の回りに桜を植えレンゲを植えトラック内の	トラック内に芝学校の運動場回	6	
山原生林を大津の観光に 町は、岩戸神社の北向	とではなかろうかと思う。	を植えたりというようないこ芝を植えたりレンゲところがあれば、大ところだったら良いなと	大変広いところですので、	くりにはすばらしく良いか	う。素足で遊ぶということは足は人体のつぼたくましい体・心づくりの校庭になりはしな	、走り回り全身を使って転レンゲを植えトラック内の	ック内に芝を植えたらの運動場回りにレンゲ、	藤森田	第二期 議員
			せて検討する。	でどの様	立野ダムの開発に伴う問はないかと思っている。	集 階に持って行け 引	水と同 ていく中で、そ でに一緒	家入町長の人間である。	急に設置したらと思う。 お田来たのでトイレを早 つなげたいようである。

だろうと思う。出来れば ないと難しいことになる

宮﨑教育長

状況をわきまえた上で

> のいやし、次の世代の子 りの活力・体づくり・心

育てに役立ちはしないか

操ができ、町民のふれあ

の場所に行けばラジオ体 めたらどうかと思う。そ に放送するシステムを始

いができて、一日の始ま



大津小学校

も出ている。そのために	上げる等いろいろな問題	農産物の生産・自給率を	規模拡大・安心安全な		し合ってみたら		非農家	落営農に		いと思う。	う様な動きをした方が良	ところで公共の施設で行	てする等の基盤ができた	庭で何人か集っ	基 寄って、そこの	を ラジオを持ち	作 単位から進め、	てながら、小さい	区長会等に諮り	
じゃないかと思っている。	る人たちの役割・責任	べてそこに住んでおられ	域を作っていくのが、す	安心・安全であるその地	農道をみんなで守って、	地域の中で水路や農地・	ではないかと思う。その	共 用で地域にくり	後そ	業制・共同作業、	良き作業体	家入町長		思う。	問題も解決できないかと	全農産物の生産・後継者	も呼びかけて、安心・安	員いろんな業種の方々に	も消防団・非農家・会社	岩戸渓谷駐車



年間を通して、自動的

ラジオ体操の放送を 公共の施設で朝の

(18)

車場

챴	津駅前周辺の	開発について
大津	町の顔である大津	て終わろうとしている。
駅周辺	の開発、例えば現	高架の問題については、
在の駅	駅舎を高架にする。	前々から話があっており
駅か	から空港へのアクセ	調査はやっている。相当
スの拠	?拠点となるものを。	な金額が掛かる。光の森
総合	的な見地から大津	や周辺地域の活性に伴い
町の素晴ら	晴らしさや歴史を	大津町の商業地域をどう
感じさ	せる構想や既存商	考えるか。中心市街地の
店街の	活性化を図る計画	電線を裏の方へ持ってい
などの	考えはどのように	く事で町の道路を利活用
される	のか。	できる方法もある。上井
		手の水を利用した水車関
家入町	町長	係の拠点、物産店等そう
	中心地につい	いう物をいくつか作った
	ては、20~30年	方がいいのではと思うが
を	前にいろいろ検	新たな商店街は経営上難
·画·	討されたが、結	しいと思われる。
で計	局は地元の人の	駅南の方は、新しい商
間て	理解が得られず	業集積がなされ発展して
年	南の方の区画整	いる。
1	理事業が行われ、	北側の中心街は、駅で
	今年は18年度で	降りて散策のできるよう

形ですすめていきたい。交付金事業に乗るようなは駅前楽善線等全体的にあるいは中心地、あるい間でじっくりと駅周辺を



長谷部健一郎 議員

20年以上掛かっ

な、

そんな古きよき思い

思うが。 た。 くりを考える会が発足し 国からも来てみたい町、 えてきた宿場町である。 すばらしい歴史と文化の 日本一の歴史を活かした せて県下はもとより、全 その宿場町をどう再生さ 町大津へ取り組むべきと 昨年、大津の人・物づ 大津町は、 宿場町大津の活性化を 古くから栄 どう取り組むか とになると思うが、 路の掃除や整備を行うこ うことでマップ作りをし うことで水の音公園とい の会議を行った。水を主 地域の人達が集まり5回 教授・学生・それぞれの するかどうか伺う。 た。 流としたまちづくりとい 熊大の小林教授・星野 案内の看板づくりや水 支援



のではと思っている。

出の町をつくるのが良い

で皆さんと協議し、

まち

今後周辺地域開発の中

を決めていきたい。

今後については、

<u>一</u> 年 づくりの基本的な方向性

上井手沿いの風景

5 見た町のつくり方につい いけないと思う。外から ろでやっていかなくては 支援については検討。 ても勉強していきたい。 も農業を中心としたとこ 自然環境を 活かしたもので 家入町長 自然環境を活かしなが そして地域の振興に という町づくり が大津町にある が大切と思う。 り上げていくの と大津町から発 信できる物を作 他にないもの



昨年のつつじ祭

(19)



校舎がなく錦野校舎と瀬田校舎を使	菊阿中学校誕生当時の1年間は新	とり菊阿中学校となりました。	校名を菊池郡と阿蘇郡の頭文字を	私が中学3年に進級する時でした。	合併でした。	時としては、大変画期的な意義ある	郡の違いを越えての合併であり当	が合併し菊阿中学校が誕生。	中学校と菊池郡瀬田村立瀬田中学校	昭和27年4月阿蘇郡錦野村立錦野	三島 哲男	菊阿中学校を偲ぶ
	L	23	1.81		Ŧ	누는	22	4	224	-		ш

ました。 学は、大変な新鮮さであり菊阿中学 を渡り白川を越えて錦野校舎への通 の後瀬田校舎で学びました。 用しての分散教育でした。 校誕生の実感を味わう機会でもあり 学出身の私にとりましては、 3年生は、 一学期を錦野校舎でそ 代官橋 瀬田中

ちを持ち続けております。 ができたことに、誇りと感謝の気持 後の1年間を菊阿中学校で学ぶこと 私達第一回卒業生は、義務教育最



おわかれ ― 菊阿中学校閉校式にて

古紙一〇〇%の再生紙を利用しています。この議会だよりはリサイクル推進のため

R100

なでつくろう元気大